

今月の  
特集

12万市民  
みんなの庁舎

いま、各自治体  
で取り組みは  
じめてます

# 新庁舎建設について、他市事例を徹底調査

小金井市は新庁舎と新福祉会館の建設に向け、4月から基本設計に着手しています。これから市議会で設計について意見を付していくためにも、色んな庁舎について見て学ぶことが重要です。7~8月にかけて、特別委員会視察のみならず、超党派での合同会派視察、そして見るだけの見学会を行い、合計5つの庁舎を調査。市民にとって利用価値が高く、また職員も働きやすい空間の設計を考えるヒントを得てきました。

下野市  
8/6  
委員会視察

後に職員のためのバックヤード・バックオフィスがあります



↑写真ではわかりづらいですが、職員のオフィス空間が秀逸でした。テーブルは長天板のもので「自席」という概念が薄く、組織変更にも柔軟に対応できる設計です。最近では完全にフリーアドレスにする役所も出てきました。働き方改革の観点も重要です。



免震ダンパー。災害発生時に即座に災害対応に移れるように、免震構造は必須



講場には乳幼児連れて傍聴できる防音ガラスで囲まれたボックス席も

習志野市  
7/17  
勝手に見学

「音楽のまち」のコンセプトにあった、待合ロビーの空間デザイン



↑丘の地形を利用した大階段は交流・コミュニティスペースとしても使える

平塚市  
7/24  
会派視察

天窓から、温かい空気を排出し、空調効率をあげるエコポイドという仕組み



吹き抜け空間の中心を公園のように擬木を配置。



←↑周辺の緑地環境との連続性を意識し、随所に緑を配置していました。

北本市  
8/7  
委員会視察

コンセプト③ 災害に強い新庁舎(防災拠点)



- 災害対策本部
- みどりの広場での災害活動
- 広場での災害情報提供
- ボランティア活動拠点
- 72時間稼働の自家発電設備
- 4日分の貯水量確保
- 7日分の緊急排水槽

↑庁舎内に災害対策本部→庁舎前の広場が災害対策活動(近くの公園とともにテントサイト、帰宅難民者の一時避難等)→文化センターは支援物資集積拠点→中学校は物資輸送拠点(場外飛行場)へリポート&中学校体育館は避難拠点、という災害発生時の連携をしっかりと設計できています。

渋谷区  
7/17  
勝手に見学

↑児童館と併設。こちらの運営は指定管理委託で民間が担っています。



大企業の受付みたいなエントランスでした



会議室予約・利用をタブレットで管理

ガラス張りのオープンな会議室 →

↑今年1月に竣工したばかりの庁舎。エントランス(総合受付)は他で類のないほどの大型ビジョンが出迎えてくれます。全体的に企業のオフィスを見学しているような印象でした。





## 注目の動き①

### ○子どもオンブズパーソン(相談機関) やったね! ようやく2021年度に実施へ!

R3年度「実施」と書いてあります

事業内容・目標	事業内容	事業費(千円)	事業費(万円)
子どもオンブズパーソン(児童虐待等)の相談機能の強化	子どもの権利委員(児童虐待等)の相談機能の強化	200	200
子どもオンブズパーソン(子育て支援)の相談機能の強化	子育て支援の相談機能の強化	1,200	1,200
子どもオンブズパーソン(児童虐待等)の相談機能の強化	子どもの権利委員(児童虐待等)の相談機能の強化	200	200
子どもオンブズパーソン(子育て支援)の相談機能の強化	子育て支援の相談機能の強化	1,200	1,200

「子どもオンブズパーソン(子どもの相談機関)」はかねてから実施について「検討」という状態が何年も続いてきました。ずっと比較的后向きだった市の姿勢でしたが、昨年12月の市民からの陳情書を市議会で採択したこと、議員からの条例改正提案などの動きを受け、市は新しい子ども・子育て支援事業計画(新・のびゆく子どもプラン)の計画案の中で、「R3年度(2021年度)」に「実施」と記載したものを提示しています。これは実施に向けようやく大きく一歩前進しました。

## これまでの議会側の取り組み



2018年7月・松本市視察(厚生文教委員会)



2018年11月・川崎市視察(超党派)

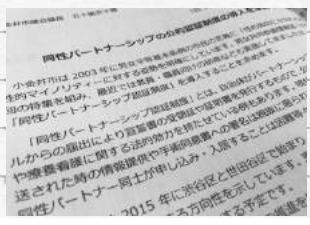


2019年2月・世田谷区視察(超党派)

## 注目の動き②

### ○同性パートナーシップ制度、来年度スタート!?

8月5日の総務企画委員会では、「同性パートナーシップの公的認証制度の導入を求める陳情書」が、一通りの質疑を踏まえ、異論なく委員会にて採択となりました。9月定例会の本会議で議長を除く全議員で採決にかけ、採択される見込みです。市は陳情提出を受け、要綱を設置のうえ来年度途中には制度をスタートさせたい考えを示しています。



### ○高校生議員インターン、2人受け入れ



7月下旬、3日間限定ですが高校生による議員インターンシップを受け入れました。議場見学や会議の同席、まちあるきとともに、地方議会議員の仕事・役割について詳しく伝えて意見交換しました。

### ○学校給食について市民との懇談会



8月4日、「小金井市みんなの給食委員会」の市民委員有志の方々と議員懇談会に出席し、学校給食にまつわる様々な課題について意見交換しました。

### ○全国地方議会サミット2019に参加



8月1日、東京ビッグサイトで開催された全国地方議会サミットに参加。地方議会業界の先進的な取り組みと、チーム議会としての活動の重要性について学びました。

2019年第3回小金井市議会定例会は、9月2日(月)から開会します!(10月8日迄・予定)

#### イベント告知



10:00~12:00

市政報告&意見交換会

9/7 Sat

## 議会カフェ



場所

こがおも秘密基地  
(新・こがおも事務所)  
東町4-38-27-201

参加費  
300円

19:30~21:30

市政報告&意見交換会

9/9 Mon

## 議会ナイト



議会カフェの夜バージョン(同内容です)

9月の市議会定例会で議論すること、最新の市政動向について共有し意見交換をいたします。

NONO-KAGE



誰でも参加OK! 直接会場へ

なるほどね~

## 小金井市議会 会派 小金井もおもしろくち会 幹事長 白井 亨

厚生文教委員、庁舎および(仮称)新福祉会館建設等調査特別委員長



1975年生/大阪府枚方市生まれ・育ち。2007年に転勤で偶然小金井市に住む/6歳と9歳の子育て中。約8年前まで「無関心市民」、小金井市は「寝に帰るだけのまち」だったところ、2010年子どもが生まれたことがキッカケで地域デビュー。2013年3月、13年間勤めた会社を辞め「地盤・看板・カバンなし」で小金井市議会議員選挙を戦い初当選。完全無所属。2015年10月末で議員辞職し小金井をみんなで、ホンキで変えるため同年12月の市長選挙に立候補するも惜敗。再び会社員(認知症予防新規事業立ち上げ&店舗開発&企画・マーケティング)に。2016年12月末で退職し、描き続けている未来を実現するため、再び市政へ。2017年3月26日の市議選でトップ当選、議会へ復帰。

#### 【受賞・メディア】

- ▼第8回マニフェスト大賞「優秀ネット選挙・コミュニケーション戦略賞」受賞、第10回同賞再受賞(H25年小金井市議会新人議員チームの取り組み)
- ▼毎日フォーラム、日経グローバル、政治山、議員NAVIなどメディアへの寄稿・取材多数

日々、たくさんのご意見・ご要望・ご相談をいただいています。気になることがあれば遠慮なくご連絡ください

### 問い合わせ・ご意見はコチラへ



kogaomo@gmail.com

080-4004-5927



@shirai106



facebook.com/shirai106

facebook.com/kogaomo



ameblo.jp/toru-ga-toru/

WEB kogaomo.com/

事務所 東町4-38-27 201号

QRでWEBへ簡単アクセス! →→→

